



2月10日にカラオケを楽しんでいた皆さんとNPOほうらいのスタッフさん

仲間とともに
その35

水曜日の
カラオケ仲間

活動データ

- 毎週水曜日、午前11時から午後3時が目安。「あぶくま茶屋」でカラオケを楽しみます。
- 「くるりんバス」を運営する「NPOほうらい」が機材を用意。自家用車での参加もOK。

※次年度の活動は未定です

「い」に来るのが大好き」と高橋タマ子さん(草野)と熊久保瀧子さん(深谷)も「皆に会ってストレス解消」と笑顔を見せます。ここは福島市松川町の「あぶくま茶屋」。店舗が休みの水曜日に集まる皆さんが、弁当持参で好きな歌をたっぷり楽しんでいきます。

機材の貸し出しと設置を行うのは、「NPOほうらい」。松川町・蓬萊団地・飯野町の仮設住宅等を巡回する「くるりんバス」を運行していて、カラオケに参加する人の送迎も行います。村山キサノさん(草野)は支援に感謝し「うんとうれしいの」と言葉に力を込めました。

2/6

「まていのランド」をYaeさんと共に
「まていの心音楽祭」に児童の歌声響く



まていの里に巡る未来へ「希望」を歌にのせて

ミュージック・フロムジャパン他の主催による「まていの心音楽祭」が福島市音楽堂で開かれ、草野・飯樋・白石小学校の児童32人が、歌手で村のまてい大使のYaeさんと一緒に、「まていのランド」を披露しました。

澄んだ歌声に盛大な拍手が送られました。「この歌が聞く人に



前日の練習。「Yaeさん(左端)と歌えてうれしかった」

広がるよう歌えてよかった」と川井萌映さん(白石小6年)。前日から練習を見守った作詞の伊武トマさんは「歌に生命を吹き込んでくれた。素晴らしい」と称賛。Yaeさんは「子どもたちと歌えて本当にうれしい。まてい大使として自分にできることを続けたい」と話していました。

表紙

笑顔輝くいたてっ子

仲間と元気いっぱい外で遊ぶ学童保育の小学生。いたてっ子の笑顔、最高ですね!



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。